

催事開催のご案内

デザイン・クリエイティブセンター神戸（KIITO）は、デザインを人々の日常生活に採り入れ、より豊かに生きることを提案しています。またデザインやアートの持つ、既成概念にとらわれない自由な視点で、多種多様な人々の交流から生まれるアイデアや工夫により、社会的な問題を解決していく、+クリエイティブという手法を実践するプログラムを開催しています。

2014年4月開催の催事をご案内いたしますので、取材や掲載のご協力いただけますよう、何卒よろしくお願い申し上げます。

+クリエイティブレクチャー

ちびっこうべレクチャー 名古屋「だがねランド」に学ぶ子どものまち

2014/4/18(金) 18:30-20:30 / 会場 3F 303 / 定員 50名 / 参加無料・要申込
対象 今年開催する「ちびっこうべ」の運営企画に興味のある方、子ども向けワークショップの実施に関心のある方など / レクチャー終了後、交流会の開催を予定しています。

ゲストスピーカー 近藤亜弓（だがねランド／名古屋都市センター 企画課）、
曾我部昌史（建築家／みかんぐみ、神奈川大学教授）

モデレーター 永田宏和（デザイン・クリエイティブセンター神戸 副センター長）

主催 デザイン・クリエイティブセンター神戸



2012年にデザイン・クリエイティブセンター神戸にて開催した子どもたちの夢のまち CREATIVE WORKSHOP「ちびっこうべ」。その第2回目が今年の10月に開催されます！

そこで、ちびっこうべと一緒に運営することに関心のある方の学びの場として、各地で子どもに関わる企画に携わるゲストを招く「ちびっこうべレクチャー」を実施します。

今回のレクチャーは、今年で第9回目の開催を迎える、“子どものまち”づくりの先進事例である、名古屋の「だがねランド」の企画担当者・近藤亜弓氏と、そのまちづくりワークショップを担当してきた建築家・曾我部昌史氏をゲストに迎え、子どもたちを主体にした“まち”のつくり方のノウハウを学びます。

毎年開催してきた経験から、事前ワークショップの組み立て方、まちの仕組みのつくり方、また名古屋に定着していった「だがねランド」の成り立ちをお話しいたします。

プレスリリース



近藤 亜弓 (こんどう あゆみ) / だがねランド / 名古屋都市センター 企画課

1992年より(財)名古屋都市センター企画課勤務。2005年に開催した「30年後の都心を考えるワークショップ」を機に子どもに向けた「まち」学習を始める。構築環境としての「まち」を学ぶプログラムとして「だがねランド」事業の整備を行って今年で9年になる。夏休み1ヶ月をかけて行う「子どものまち“だがねランド”」はその事業の中心である。第3回キッズデザイン賞(2009)、日本建築学会教育賞(2011)教育貢献、JIA ゴールデンキューブ賞(2011)特別賞等。

曾我部 昌史 (そがべ まさし) / 建築家 / みかんぐみ、神奈川大学教授

1995年みかんぐみ共同設立。設計だけでなく、ワークショップの企画運営や評論の執筆、アートプロジェクトなど、多彩な活動を展開。主な作品に、「北京建外 SOHO 低層商業棟」(2003)、「2005年日本国際博覧会トヨタグループ館」(2005)、横浜市の京急高架下文化芸術活動スタジオ「黄金スタジオ」(2008)、「BankARTLife-新・港村」(2011)、「EARTH MANUAL PROJECT 展」(2013)の会場構成なども手掛ける。

永田 宏和 (ながた ひろかず) / デザイン・クリエイティブセンター神戸 副センター長

1968年兵庫県生まれ。企画・プロデューサー。1993年大阪大学大学院修了後、大手建設会社勤務を経て、2001年「iop 都市文化創造研究所」を設立。2006年「NPO 法人プラス・アーツ」設立。2012年8月よりデザイン・クリエイティブセンター神戸(KIITO)の副センター長を務める。主な企画・プロデュースの仕事に、「水都大阪 2009・水辺の文化座」、「イザ!カエルキャラバン!」(2005~)、「地震 EXPO」(2006)、KIITO オープニングイベント「ちびっこうべ」(2012)などがある。



催事の申込みはウェブサイトにて4/4(金) 11:00 より開始します。

お問い合わせ：デザイン・クリエイティブセンター神戸 (KIITO) 広報担当

〒651-0082 兵庫県神戸市中央区小野浜町1-4 TEL 078-325-2235 FAX 078-325-2230

開館時間 11:00-19:00 入館料無料 休館日 月曜日 info@kiito.jp <http://kiito.jp/>